

生活クラブ神奈川の組合員がつくる 組合員への機関紙
未来につなげる転換点(epoch / エポック)

隔月発行 2022 **9.10** 月号 Vol.165

ちよこつと 

新しい共同購入の形「生活クラブステーション」。2022年9月段階で、いくつかが始まっている？
→ヒントは2ページ

えぽ



特集 つながり、ひろがる、まちのスポット 生活クラブステーション

commons はだの組合員のみなさん
撮影: Photostudio-Home 葛谷 舞子
場所: 生活クラブステーションはだの



つながり、ひろがる まちのスポット

生活クラブステーション

生活クラブ神奈川では2022年度から、班配送・個別配送・デポーに加え「生活クラブステーション」に取り組みます！

Open

配送・デポーと併用できるの？

配送の仕組みを利用するため、組合員はステーションのある「コモンズの員」として登録されます。班・個配(コモンズ)組合員が配送と生活クラブステーションの両方を登録することはできません(移動は可)。デポー組合員が登録を希望する場合は、各地域生協で判断します。

生活クラブステーションって？

自宅への配送ではなく、週に1回決まった曜日・場所(ステーション)で、注文した消費材を受け取る仕組み。開所時間内ならいつでも受け取ることができ、個別システム手数料はかかりません。消費材の配達を行うW・Co.カーリーがスタッフとして常駐しているため、消費材の温度管理など保管の心配がいらないのも嬉しいポイント。注文用紙の提出・消費材の受け渡しだけでなく、消費材の販売や地域の方も気軽に立ち寄れるスポットにすることを構想しています。

※通常、個配組合員は1週間の注文が2000円(税抜)未満の場合、110円(税込)がかかります。

「生活クラブステーション」は各地に「ステーション」という居場所をつくり、組合員内外問わず人と人が繋がっていくことを目指す、新しい共同購入の仕組みです。今回は、すでに始まった5つのステーションを紹介します。

Openまでの道のり

2021年 7月 運営委員会で学習会
賛同する組合員がどれだけのかな...とちょっと不安。でも、いろんな可能性があつてワクワク！

12月～ 物件探し
市議会議員・社会福祉協議会などに相談し、神社の宮司さんの所有物件を紹介してもらいました

2022年 2月 リフォーム
交渉し、リフォーム代は大家の宮司さん負担でお願いできることに！

3月 コモンズ大会
生活クラブステーション説明会
参加が少ない！ まだまだ組合員みんなに知られていない

5月 ペンキ塗り
外壁は組合員だけで行うはずが、素人では大変...プロに教わりながら作業

5月～ 仲間づくりの企画
消費材の試食会、服の交換会、映画上映、ワークショップ、組合員や地域のみ店の商品を預かったマルシェなど、週に1～2回は企画を開催

9月 オープン

オープンに向けたマルシェでは、組合員のパン屋さん・農家さん・お惣菜屋さんを集合



DATA

開所 木曜日/11:00～18:30
所在地 秦野市鈴張町2-10
※「保健福祉センター前」バス停下車徒歩2分

独自拠点型
平屋の一軒家を借りています

生活クラブステーションはだの活動はInstagramでチェック！



湘南生活クラブ

生活クラブステーションはだの

やりたいことができる、いつもの居場所！

9月Open



コモンズはだの運営委員のみなさん

「構想を聞いて、どんなことを思いましたか？」
はだのエリアにはセンター・デポーが近くにありません。何をすることも公民館・レストランなど場所探しから始めなければならず、「自分たちが使

いたい時に使える拠点!? 『いつものところ』と認識されて企画の参加率も上がるかも!』ととても魅力的に感じました。
そして、「やりたいことができる場所」! フードドライブの拠点として、組合員・地域の方のフリースペースとして、組合員のアンテナショップとして...などなどできることは未知数。組合員同士の繋がりが深まるかもしれない、地域にも広げられるかもしれない、とワクワクしました!

「今後、ステーションをどう活用していきたいですか?」
組合員も地域の方も、ふらっと遊びに来られる居場所を目指しています。デポーのように消費材の販売、消費材を活用したカフェやおにぎり屋さんなど、夢は広がるばかりです。受け渡し日以外は地域の自治会などで使っていたりするような声も聞かれています。また、はだのエリアにはW・Co.がありません。ステーションは拠点に運営委員メンバーでW・Co.の立ち上げも考えていきます。
ステーションは一度足を運べば、きっと笑顔になれる場所。たくさんの方の笑顔で溢れた場所にしていきたいです!

中央・右の二人はこの日が初対面の新規組合員。この後、連絡先の交換をしていました



開所日以外は奥に目隠しでロールスクリーンを設置します

5月Open

相模原

相模原市中央区相生 3-9-23



9月Open

はだの

秦野市鈴張町 2-10



生活クラブステーション

県内13ヶ所で計画中!

☆ 現在OPEN中のステーション
○ 計画中のステーション



7月Open

宮崎台

川崎市宮前区宮崎 2-1-1



9月Open

矢向

横浜市鶴見区矢向 1-12-24



7月Open

井土ヶ谷

横浜市南区南太田 4-2-20



横浜みなみ生活クラブ

生活クラブステーション 井土ヶ谷

組合員だけではない地域の拠点に



関連施設型
生活館みなみの会議室を
ステーションに

消費材の販売や「にんじん」の
お惣菜を買う事もできます

南 commons 運営委員会に聞きました！

—ステーションのある「生活館みなみ」には大型班があった
そうですね。

生活館みなみは組合員の拠点として、1991年にオープンした施設です。20名が所属する大型班の配達先として登録されていましたが、ステーション開始とともに班は解体、班員はステーション所属になりました。外部団体の「仕出し弁当にんじん」「針灸・元気アシスト」も入っています。組合員だけではない地域の拠点として、8年前からは月に1回子ども食堂を開催しています。

—ステーション構想をどう捉えましたか？

本当は組合員にも地域の方にも生活館みなみを活用してもらいたいのに、知名度が低いことに悩んでいました。ですから、ステーション構想を聞いて即決！オープンに向けた仲間づくりの活動はもちろん、オープン後も一定の組合員が利用することで、新しい活用に繋がると期待しています。生活館みなみを、もっと地域に開かれた施設にしていきたいです。



オープン当日

DATA

開所 水曜日／11:00~18:30

所在地 生活館みなみ
横浜市南区南太田4-2-20 ツインヒルズ1階
※京浜急行本線「井土ヶ谷」駅より徒歩1分

かわさき生活クラブ

生活クラブステーション 宮崎台

誰でも立ち寄れる居場所



センター併設型
駐車場奥のスペースを
大改造

宮前 commons 運営委員長に聞きました！

—宮崎台では大きな設備投資を行いましたね！

駐車場奥の配送用冷蔵庫が置いてあった空間に壁を作って空調を整え、独立したひとつの部屋にしました。これまで高津センターでは3階の大会議室を3つの空間に分けて利用していたため、音が出る企画と静かにやりたい企画がバッティングすることがありました。でもここなら音を気にせず企画に集中できます。また、ステーション前の道路は人通りが多いので、「なんだろう？」と歩行者の気を引くことができるかなと期待しています。

—ステーションの取り組みで、新しく100人が宮前 commons の仲間になりました。

3月のcommons大会前後で一部の既存組合員へアンケートを取った際、居場所が求められていることが分かりました。誰でも立ち寄れる開放日を設定するなど、既存組合員・新規組合員双方に当たり前の場所になればいいなと思っています。新しい仲間とも対話しながら、これから夢を描いていきたいです。



山田委員長



「冷蔵庫やコーヒーマーカーを用意して、お茶ができるようにしたいですね」と山田さん

DATA

開所 火曜日・金曜日 11:00~18:30

所在地 高津センター
川崎市宮前区宮崎2-1-1
※田園都市線「宮崎台」駅より徒歩6分

横浜北生活クラブ

生活クラブステーション 矢向

まずは知ってもらい仲間づくりから



センター併設型
センター2階の一角を
ステーションに

つるみ commons 運営委員長に聞きました！

—構想を知ったとき、どんなことを思いましたか？

私たちが構想をきちんと聞いたのは今年の4月。2022年度の活動計画はすでに決めていたので「加入促進と一緒に進めてほしい」と事務局に言われたときは、責任重大で大丈夫かなと不安でした。ですが共同購入だけでなく居場所を作るという夢には共感し、オープンまではステーションの仲間づくりを中心にしよう！と計画を変更しました。

—オープンしたばかりですが、今後の展望はどう考えていますか？

ステーションでは、運営委員経験のある2名がワーカーズとして働きます。活動を経験した組合員がワーカーズになることで、今後の活用について連携を取りやすいのではと感じています。でもまずは、つるみ commons の組合員にステーションを知ってもらうことから。commons 全体でどう活用していくか、どんな可能性があるか、じっくり考えていきたいと思っています。



木下委員長



オープンに向けた夏祭り

DATA

開所 水曜日・木曜日／10:30~19:00

所在地 矢向センター
横浜市鶴見区矢向1-12-24

※JR南武線「尻手」駅より徒歩10分
※「汐田総合病院前」バス停下車すぐ

さがみ生活クラブ

生活クラブステーション 相模原

みんなでゆるく繋がっていききたい



センター併設型
倉庫の一角を区切った
専用スペース

緑さがみはら commons 運営委員長に聞きました！

—相模原が一番早くオープンしました。組合員の反応はいかがですか？

「たくさん注文できないのに配達に来てもらうのが悪いから脱退したけど、ここは気軽に利用できる」といった声を聞いています。加入した方には働くワーカーズがおすすめの消費材を教えたり、「〇〇さんにはこれは量が多すぎるかも」と伝えたり。なかには注文用紙をその場で書いていく方もいます。

緑さがみはら commons は「ゆるく繋がる」をテーマに活動していて、その言葉通りの関係が少しずつ生まれているのを感じています。実は始めは既にたくさん活動をしているので、負担になるんじゃないかとの声が大きかったんです。ですが今は「みんなが集える場所ができるのはいいよね」と意識が変わってきています。

—今後、ステーションをどう活用していきたいですか？

こんな暗いところでも始めちゃうのが生活クラブらしいですね(笑)。なるべく開所日に合わせて企画を開催し、みんなが使いやすいように環境を整えながら「ゆるく」繋がっていきたくて考えています。例えば、組合員での壁塗りや相模原市津久井の木材を使った棚づくりワークショップ。男性やご近所の方も参加してもらえるように仕掛けていきたいです。



運営委員のみなさん。下段中央が
斎藤委員長

DATA

開所 火曜日／11:00~18:00

所在地 相模原センター
相模原市中央区相生3-9-23
※JR横浜線「淵野辺」駅より徒歩13分

ステーションは
新しい働く場

W.Coキャリア／熊坂さん
トラックの運転なしでOKと聞いて働き始めました。企画で余った温州みかんジュースをステーションの組合員に飲んでもらったら、「おいしい」とケース買いの利用に繋がって嬉しかったです！

W.Coキャリア／奥森さん
運営委員長の斎藤さんに声をかけられ、生活クラブに新規加入しキャリアの一員になりました。保育園での仕事もしていて、Wワークです。相模原センターでは子どもの支援の活動*をしていると聞き、何か新しいことができるんじゃないかとワクワクしています！
※相模原センターを使った活動は13ページへの利用に繋がって嬉しかったです！

ステーションに参加したい！
スタッフとして働きたい！

生活クラブステーションについての問い合わせ

政策調整部 ☎ 045-474-0985(月~金・祝 9:00~17:00)



子どもたちの未来をつくるスーパー
**みんなで一緒に
デポーに行こう!**

この秋、地域にもっとデポーの良さを伝えたいと、掲示物などのデザインを中心としたブランディングが始まります。何を選択し何を排除するのか、買い物は社会に対するメッセージ。目の前のことだけでなく、子どもたちのより良い未来に繋がる買い物がしたい——デポーはそんな望みを叶え、困ったときに頼りになるローカルSDGsの拠点です。ここだけにしかない、友達に教えたい、参加型スーパー「デポー」に行きましょう!



子どもたちの未来をつくるスーパー
**食べ物の向こう側が見える
デポーのこだわり食材**

フロアに並んでいる食材には、全部にストーリーがあります。気になったことは、働くワークスに声をかけてくださいね!

野菜



新鮮な地場野菜!

生産者の顔が見える、新鮮な地場野菜が自慢! 近郊の畑から直接、デポーに入荷しています。また地場野菜を地域で食べ続けることは、都市農業を守り豊かな地域づくりに繋がります。

鮮魚



旬の魚が並びます!

デポーには魚担当のワークスがいて、食べ方まで教えてくれます。丸のままの魚をデポーで刺身や切り身にするので、鮮度は抜群! 魚種も豊富で、子どもたちは興味津々です。

肉

この秋は「ここだけのお肉フェア」を開催!

「ここだけのお肉」フェア

デポーのお肉は屠畜からフロアに並ぶまで、一度も冷凍されず新鮮!



お馴染みの平田牧場三元豚



栃木県開拓農協の栃木開拓牛・ほうきね牛



秋川牧園のこだわりの鶏肉

素材が違う!

買い物だけじゃない! デポーは参加型の地域コミュニティ拠点

デポーには、組合員が消費材の陳列や袋詰めなどを行う参加の仕組み「ワーク」や、買い物代行などのたすけあいの仕組みがあります。また、プラスチック削減・せつけんの量り売りなど環境に配慮した取り組み、家庭で使いきれない食材を必要とする方へ寄贈するフードドライブ、ファイバーリサイクルなど、地域に必要とされる活動も進めています。

気候危機・格差貧困・食糧危機……簡単便利に慣れ、大量消費・大量廃棄してきたツケが今のこの状況です。未来の子どもたちに私たちはどんな社会を手渡すのか、いま一人ひとりに問われています。同じ思いの仲間と分かち合い助け合えば、社会は変わっていきます。

安心して頼れるよりどころや、お互いさまに助け合える地域のコミュニティは大切です。それを実現しているのがデポーです。地域コミュニティがつくる豊かな社会と買い物で繋がる持続可能なホンモノの食が、子どもたちの未来に繋がります。

まずは買い物で、次は企画に参加してみて、どんな形に関わるかはあなた次第! きっと、自分の居場所が見つかります。

子どもたちの未来をつくるスーパー

生活クラブ デポー



県内22デポーはこちら



このコーナーでは、生活クラブ神奈川が取り組む活動を紹介しています

2019年度の
リフレッシュ
ツアー



東日本大震災から11年が経過しました。生活クラブ神奈川では毎年活動方針に基づき、意志ある組合員の参加を呼び、被災地との交流を継続しています。2022年度は復興まつりやリフレッシュツアー^{※1}の開催、甲状腺検査活動^{※2}などに取り組み、被災地とのつながりを深め、共に生きる社会づくりを進めていきます。この活動を支えるカンパへのご協力をお願いします。

申込方法 (デポー)

10月情報ワークで配布される復興支援カンパ申込用紙に記入し、デポーに提出してください

- 数 1口500円
- 提出締切 11/14(月)
- 集金 2023年1月の共同購入代金一括引落

※班個配でのカンパは、9/23(金)で締め切りました

活動情報

**被災地
とともに**

募集

被災地とのつながりを深め
共に生きる社会につなげるために
**復興支援カンパに
ご協力ください!**

2021年度実績
★約298万円★

予告

2022年10月1日から

労働者協同組合法が施行されます

W・Coの働き方に合う法律を

1982年、生活クラブの運動から「働く人の協同組合」としてワーカーズ・コレクティブ(以下W・Co)が誕生しました。雇われるのではなくメンバー全員が出資・経営・労働するW・Coは、これまでこの働き方にぴったりと合う法人格がなく、「人格なき社団」もしくは行政などから事業を受託するために借り着として「企業組合」や「NPO」などの法人格を取得せざるを得ませんでした。

■ 施行はチャンス!
■ 地域をより豊かにしよう

新しい法律では「働きがいのある人間らしい仕事」を実現することや、「二人ひとりが出資し、それぞれの意見を反映しながら主体的に運営し協同して働くことができる」と明記



地域でさまざまな実践をするW.Co

されていることが大きな特徴です。これまでに、これまでW・Coが実践してきたことそのものです。また基準を満たせば許認可などを必要とせず、短期間で法律を活用して事業を起すことができます。法律の目的として掲げられている「多様な就業の機会を創出すること」「地域における多様な需要に応じた事業が行われること」で、持続可能で活力のある地域社会の実現に近づくことができます。

これを機にW・Coがクローズアップされることを大きなチャンスと捉え、各W・Coと共に新たなW・Co創出や事業の発展に活かし、働くことの自治領域を広げます。また、コロナ禍で顕在化した格差・貧困・働きにくさなどを解決し、参加型民主主義による地域の豊かさを展望します。

神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
理事長 木村満里子



法律について詳しくはこちら



私と生活クラブ



かわさき生活クラブ
たかつデポー
角多恵子さん
1998年5月加入

生活クラブに加入して、暮らしに変化はありましたか？
ファイバーチームのほかにデポー運営や共済の活動、さらにはデポーの存続をかけ、おおぜいの仲間と活動し2020年に存続を達成しました。加入して24年、素晴らしい仲間との出会いや繋がりが人生の宝物！一生の勲章となりました。今はフードバンク活動、エッコロプラスのコーディネーターとして活動中です。



長年一緒に活動しているファイバーチームのみなさん。活動は23年間続いているそうです！メンバー20名の中から代表で♪
ハイチーズ！

加入のきっかけを教えてください
安心・安全な食品を探していたところ、中が見えない倉庫のような、たかつデポーを見つけました。そこには私の求めていたものがあり、即加入！消費材の美味しさはもちろん、それ以上に好きな活動をしてよいと聞き、1999年に不要になった衣類を回収・販売するファイバーチームを立ち上げました。

くらしに役立つ生活クラブの情報をお届けします♪

生活クラブライフを 楽しもう♪

ビオサポ情報

レシピといっしょに「ビオサポ」関連情報(栄養素など)を紹介します♪

*ビオサポ:生命を意味する「BIO」と「美を」をかけ、生命力にあふれた健康な食生活をサポートしていく、という意味の生活クラブの造語



ビオサポレシピサイト→

バナナのフリッター



甘くとろける
アツアツ
デザート

- 材料(4人分)**
バナナ……………4~5本
なたね油……………適量
メイプルシロップ……………適宜
★ホットケーキミックス…200g
★鶏卵……………1個
★牛乳……………3/4カップ

- 作り方**
①バナナは3~4cm幅の斜め切りにする。
②ポウルに★を入れて混ぜ合わせる。
③鍋になたね油を入れ、170℃に熱する。
④①を②にくぐらせて油に入れ、キツネ色になるまで揚げる。器に盛り、お好みでメイプルシロップをかける。

バナナとドライマンゴーのアイス



バナナとマンゴーの
自然な甘みで
砂糖いらす

- 材料(4人分)**
生乳100%ヨーグルト……………150g
ドライマンゴー……………30g
バナナ(柔らかくなった完熟のもの)…2本
ミントの葉……………適宜

POINT

ドライマンゴー以外にイチジクやドライフルーツ・ナッツミックスなどを使って♪

1日1本の健康習慣



作り方

- ヨーグルトにドライマンゴーを入れ、冷蔵庫におく。マンゴーが柔らかくなったら(2~3時間ほど)、飾り用にマンゴーの1/3量を取り出して食べやすい大きさに切る。
- バナナは皮をむいて保存袋に入れ、形がなくなるまで手でつぶす。①のヨーグルトを加えて、マンゴーの形が少し残る程度に袋をもむ。
- ②を冷凍庫で2時間ほど冷やし、一度取り出して袋をもんで混ぜる。再度冷やして固まったら器に盛り、飾り用のマンゴーとお好みでミントを添える。

バナナにはカリウム・マグネシウムなど微量栄養素や食物繊維が多く、ビタミンB・Cも含まれています。特にカリウムの多さはピカイチ！カリウムには塩分を排出する働きがあり、高血圧やむくみの解消、運動中に筋肉がけいれんすることを防ぐ、などバナナを食べることで様々な効果が期待できます。
生活クラブのこだわりバナナの秘密は裏表紙へ！



ちょっとお願い！ エッコロプラス

エッコロ共済に100円/月をプラスして参加できる、エッコロプラス。地域のコーディネーターが、あなたの「ちょっとお願い！」に応えるサポーターにつながります*。そんな仕組みを覗いてみましょう！
※利用条件あり

今回は コーディネーター編 です

利用者

コーディネーター

サポーター



鎌倉デポーエリアで困っている利用者者と、助けられるサポーターをつなんでいます！



湘南生活クラブ
鎌倉デポー
関澤 さくらさん



エッコロプラスに参加したきっかけは？

義母との同居が決まり、高齢者のひとり暮らしがどんなに大変か身近に感じたことがきっかけです。地域で気軽にお願ひする・お願ひされる関係づくりを目指すエッコロプラスに共感して参加しました。参加を広げるためにまずは自分が使ってみよう、利用者として子どものお迎えや入学時の袋作りなどをお願いしたり、サポーターとして草取りをしたりしました。

コーディネーターするなかで感じていることは？

2020年秋にコーディネーターになりました。私は利用者・サポーターの経験があるので、両者の立場で関係づくりができるといいなと思っています。利用者の中には、直接連絡を取ってケアをお願いするほどサポーターとの関係が深まる方も出てきました。利用者から感謝されることはもちろんですが、サポーターから「人の役に立っていると感じることができて嬉しい」「いろいろな人と繋がりができて、デポーが今までと違う景色に見える」と聞くこともあり、とても嬉しいです。

エッコロプラスの良さは、どんなところだと思いますか？

例えば、世代を超えて今までと違う繋がりができること。デポーで知り合いと会うことは日常ですが、新しい繋がりができると、デポーが買い物だけでなく場所に感じられるようになりました。もっともっと多くの方に関わってほしい仕組みなので、参加する組合員を広げていきたいです。

サポーターの鶴身さんとデポーでバツリ。毎月サポートに行っている利用者の様子を聞きました。



サポーターとの連絡はメールがほとんどですが、利用者とは電話が多いです。

エッコロプラスに興味がある方は…

動画で解説！

利用条件など、しくみの詳細はHPへ



問合せ

ユニオン共済事務局
☎0120-311-543(月~金・祝 9:00 ~ 17:00)

たすけあいを育む 地域づくり

人に優しくされたとき、人に優しくできたとき、どちらも心が温かくなりますね。自分が受けた思いやりを、今度は別の人に受け渡していけたらいい。それを地域の当たり前にすることが、私たち生活クラブがめざす「ケアの自給圏づくり」です。

おおぜいの生活クラブの仲間が進める、たすけあいを育む地域づくりの実践をご紹介します。

問い合わせ ☎045-472-8101(月～金・祝 9:00～17:00)

広がっています

茅ヶ崎市

「ぽかぽか保育園」の子育て支援アクション

地域の子育てを応援します！

少子化・核家族化に加え、コロナ禍による影響で子育て世代の孤立はますます深刻さを増しています。ぽかぽかを拠点とする茅ヶ崎の子育てママたちの「あたらしいな」は、いつでも何度でも行ける場所・親子で安心して過ごせる場所・誰かとつながれる場所でした。

そんな地域の子育てを応援したいと、子育て

ぽかぽか保育園
生活クラブが運営するぽかぽか保育園は、定員30名の小規模だからこそできる手厚い保育を大切に、保育だけでなく家庭を支える保育運営も大切に実践してきました。これまで活動は保護者や地域の方に評価をいただき広がっているものの、小規模であるがゆえに、ニーズに十分に答えきれない課題もあります。2021年ぽかぽか保育園機能強化プロジェクトでは、子育てを取り巻く地域課題や、子育て世代への支援をより強めていくための「子育て支援アクション」を検討しました。地域づくりの発信拠点として、順次実施に向け準備をすすめています。

子育て支援アクション

- ① 子育てくらすの開催
- ② お花畑づくり
- ③ 農園の展開
- ④ 居場所づくり
など、地域の人がつながる場づくりを検討中

支援アクションで考えているのは、湘南版子育てくらす。さまざまな遊びの企画に、登録した親子が参加できます。目指すのは地域の子育て世代がつながること、そして「子育てを地域みんなで応援していくよ!」と知ってもらうことです。

湘南生活クラブ理事 城田雅江



園児がデパートへお買い物！組合員・ワーカーズ、みんなが声をかけてくれます。
※写真はコロナ禍前のもの



生活リハビリクラブ麻生新事業でさらに進めるまちづくり

生活リハビリクラブ麻生では「るーむら麻生」への移転を機に、新たに小規模多機能型居宅介護事業を開始しました。住み慣れた地域・我が家で暮らし続けられるように、通い・訪問・宿泊のサービスを組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活の支援を行っています。新事業を開始したことで、町会や地域の方とのつながりが深まり、新たな地域の

ニーズも見えてきました。

「るーむら麻生」には、地域包括支援センターや配食サービス、移動サービスのW・Co、そして生活クラブの組合員活動もあり。地域の方が集う場づくりやちょっとした困った時に「るーむら麻生に行けば何とかなるんじゃない」と気軽に相談でき、地域の方たちと一緒に「子育てしているも、年を重ねても安心して暮らせるね」と思えるまちづくりを進めていきたいと考えています。

生活リハビリクラブ麻生
施設長 瀬下章子



通所(デイサービス)での体操

川崎市に生まれた複合拠点「るーむら麻生」

るーむら麻生

2022年4月、川崎市麻生区に生まれた複合拠点「るーむら麻生」。生活リハビリクラブ麻生や百合丘地域包括支援センターなどが入るこの新たな拠点づくりに向けた構想は、2018年から始まり「地域の中の孤立をなくす」「たすけて」と言えるまち、「たすけて」と言えないところを気づけるまちづくり」をテーマに、るーむら麻生では自分たちが暮らす地域の「今」と「未来」を考え、ひとりも取り残さないたすけあいを地域に広げています。

思いを形に！るーむら麻生実行委員会

さあ！やるぞ！と組合員主導でスタートした、かわさき・麻生計画実行委員会が最初に着手したのは、地域で展開する市民団体のフィールドワーク。地域の市民団体を訪問してたくさんヒントを得て決まったのは、お年寄りがいっぱい「る村」子どもたちがいっぱい「る村」自然と共存している「る村」笑顔がたかさんあ「る村」というコンセプトと、るーむら麻生という名称でした。

実行委員会を「るーむら麻生実行委員会」に変更し、月1回重ねた会議は28回。どうしたら新拠点を盛り上げることができるのか討議し生まれたのが、組合員の「やりたい」を具体化する「部活動」でした。カタログ「本の花束」を基に集う『本の花束会』、季節の味覚やスイーツ作りの『食シゴト部』、顔ヨガや写経などの『ヘルスケア部』など、活動は広がっています。

さらに、再エネ100%をめざして設置した自家消費型太陽光発電パネル寄付活動には多くの参加があり、そのリターンに「カフェよりも美味しいコーヒーを飲んでほしい」と『コーヒーマスターPJ』が立ち上がりました。オープンから1ヶ月、道に迷った組合員が地域の薬局に尋ねたら「るーむらね！知ってる！」

食シゴト部



コーヒーマスターPJ



縁農部



手しごと部



文芸部

かわさき生活クラブ 下妻理智

「相模原センター」をさがみローカルSDGsの拠点に



持続可能な地域づくりをめざして
相模原センターの2階では、地域の貧困の課題解決に取り組む『あいおい』みんなの食堂（2016年）、3階ではワークスペースのための『働く人の託児所』（2017年）に加え、2022年度は新たに学習支援「みんなのいばしょポプケ」を始めました。1階では新たな共同購入の形「生活クラブステーション」がスタートし、地域に住む子育て世代から高齢者まで新しい仲間が増えています。

さらにステーションは新たな「働く場」にもなり、相模原センターでさまざまな形で関わる人が増えています。今後は屋上に自家消費型太陽光発電パネルを設置し、エネルギー問題も発信していきたいと考えています。

このように活動を広げていますが、相模原センターはまだ地域に知られていないと感じています。住宅地の中にあり地域と密接に関わる相模原センターで、子育て世代や高齢者の課題・子どもの貧困問題やヤングケアラー・若者のひきこもり・就労準備自立支援など、地域の多様な課題に目を向け、必要と思うことを実践する主体づくりに力を注ぎ、地域で人がつながることさらに、さがみローカルSDGsを広げていきたいと思えます。

さがみ生活クラブ
理事長 矢野克子



ポプケボランティアスタッフのみなさん

**社会のあたたかさを伝えたい
「みんなのいばしょポプケ」**
子どもが地域のつながりの中で身近な社会と出会ってほしいとの願いをもって、小中学生対象の居場所「ポプケ」を開設しました。毎週月・木曜日の15時〜18時まで開所しています。毎回10人前後の子ども達が遊んだり宿題をしたり賑やかに過ごし、3〜4人のボランティアが遊びや学習支援をしつつ見守っています。

子ども達と関わる中で、今の社会が抱える不安が大きなストレスとなって子ども達を押しつぶしているように感じ、改めて子ども達の「心」に居場所が必要であることを実感しています。子ども達それぞれの思いが尊重され、集う皆があたたかい気持ちをもって帰っていくような場所でありたいと願っています。

みんなのいばしょポプケ代表 武田恵

相模原センター
さがみ生活クラブでは、第4次中期5か年計画の基本方針に「子どもたちの未来を守る」ALISAがみで誰もが安心して暮らせる持続可能な地域づくりを描き、行動目標として「さがみローカルSDGs」を決めました。そしてこれを地域に広め実践していくために、2021年度より相模原センターの拠点構想をすすめています。



さがみ生活クラブローカルSDGsアイコン

ぽかぽか保育園



建物1階には生活リハビリクラブ茅ヶ崎があり、利用者のみなさんと交流しています。



安心して楽しい子育てができる
地域づくりを広げよう子育ての輪！

「子育て支援は親支援」を合言葉に、親子のフリースペースから始まった小さな居場所「たんぼひろば」の活動は18年目を迎えました。ぽかぽかはここに集う人たちの想いと共に「ぽかぽか保育園」「地域のホッとスペースたんぼひろば」の2つになり、支援するものさされるもの・保育するものさされるもの隔てを越えて、おたがいさまで関わり合い育ちあう場として成長しています。

私たちはこの繋がりを地域に広げ、子育てを地域に繋げるきっかけとして、ぽかぽかの応援団「ぽかぽかサポーター」を開始し、よりたくさん仲間たちと生きた学びを共にしたいと考えています。頑張る子育てから楽しむ子育てに。共に育ちあい、誰もが大切にされることが当たり前の未来に向けて、小さな保育園のチャレンジ、始めます。

ぽかぽか保育園園長 塩原佳織



中学生の職業体験の受け入れも

広がっています たすけあいを育む「地域づくり」

福祉・たすけあい活動情報

「アソシエーションが主役のまちづくり」をめざして

人口減少と超少子高齢化が急速に進む日本。長引くコロナ禍で、さまざまな社会のひずみがあります。また、グローバル経済の中で世界の不安定さが私たちの生活と密接に繋がっていることを実感しています。今後、私たちは何を大切に、何をめざし、どう生きるべきなのでしょう。

かつては当たり前であった隣近所の「たすけあい」の関係。私たちは、利便性と引き換えにその関係性の「煩わしさ」を市場や行政サービスにゆだねてきました。地域の人間関係は希薄になり「いざというときに助け合える関係性がある」という人は、今や4%ほどです（横浜市市民意識調査）。

そして、そんな時代だからこそ新しい人と人の繋がりがづくり、コミュニティづくりにより多くの人が自主的に参加し始めています。「未来機構」は生活クラブ神奈川の地域生協をはじめ、生活クラブ運動グループなど非営利団体とともに、地域の活動づくりのスタートから実践までを伴走支援します。

全員参加による地域未来創造機構

全員参加による地域未来創造機構（略称：未来機構）
地域活動連携コーディネーター
菅原 順子

Mirai Kikou
全員参加による
地域未来創造機構

- 市民基礎講座
- リーダー講座
- キャリアアップ講座
を開講中！

詳しくは未来機構HPへ

高耐久性セラミック断熱塗料の さまざまな効果

セラミック断熱塗料「ガイナ」は、屋根や外壁にも、室内にも塗ることができます。その断熱、結露・カビ防止、におい除去の働きは、小さな中空セラミックビーズが塗膜内で何層にも重なり、受けたエネルギーを赤外線として放射することによります。

2013年8月にメーカーが行なった測定では、屋根の未塗装面が57.8℃のとき、塗装面は46.0℃と11.8℃の差がありました。セラミック成分が80%あり、高い耐久性を持つ塗料です。



セラミック断熱塗料「ガイナ」による外壁塗装の例(相模原市Y邸)

におい
除去

断熱

結露・
カビ防止

入会金不要 秋の特別講座

教室 記載のない講座はオルタ館

カルチャースクール・アクトは 講師募集中!

※各講座とも講座維持費200円が必要です。日程が変更になることがあります。



詳しくは
こちら→

ペットを描いてみよう 全3回
写真を見ながら色鉛筆(24~36色)で仕上げる。
10/20・11/17・12/1(木) 13:00~15:00
6,000円/3回 画用紙200円

基本から学ぶ十四経絡体操(脈診あり)
10/13(木) 10:00~12:00 3,500円 ③300円

はじめての香道
〜生田川香(大和物語147段芦屋の娘のお話)〜
10/13(木) 13:30~15:30 4,000円/1回/香木代込

コミュニケーションワークショップ
対面▶10/18(火) 10:30~12:00
オンライン▶10/21(金) 10:30~12:00
3,000円/1回

秋の気功瞑想
10/26(水) 14:00~15:30 2,000円

3回で学ぶ手相 初級
10/27・11/24・12/22(木) 13:00~14:30
10,200円/3回/③込

リーディングタロット初級 全3回
〜大アルカナカード22枚を使って〜
10/27・11/24・12/22(木) 14:40~16:10
10,200円/3回/③込/タロットカード別

脳と心と修行のはなし ~善悪を超えた意識~
脳科学を学び瞑想の実践で自分自身への理解を深める。
10/26(水) 10:30~12:00 2,800円

おもてなし茶の湯 お茶のたしなみをテーブル席1回で学ぶ。
10/11、11/8(火) 13:30~15:30 3,500円/1回/③込

十四経絡体操と呼吸を深くする指組合せ療法(脈診あり)
10/31(月) 9:30~12:30
3,500円 ③600円(初回)2回目以降必要時購入

初めての「ヒモトレ」
ひもを活用した身体バランスリセット術
11/4(金) 13:30~15:00 2,500円 初回ひも代110円

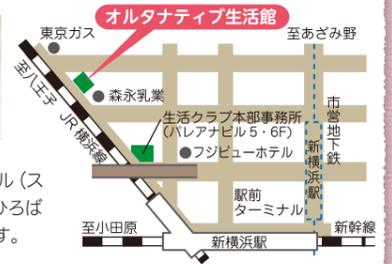
東京パン屋さん巡り
①世田谷区 11/8(火) ②文京区 11/26(土)
10:00頃現地集合、夕方解散予定 7,200円/1回/ランチ代込

オルタ館 インフォメーション

生活クラブ神奈川の施設「オルタナティブ生活館」を中心に活動を行う関連会社、関連団体の講座、イベント情報、キャンペーン等をお伝えするコーナーです。

新型コロナの感染状況によっては、企画を中止する場合があります。詳細はお問い合わせください。

生活クラブ神奈川の施設
オルタナティブ生活館
(オルタ館)
新横浜駅 下車徒歩7分



会議室、調理室、ミニホール(スペース・オルタ)、薬局、親子ひろばなど、どなたでも利用できます。

..... アソシエの新しい取り組み

対話的研究会 in かながわ

~対話する社会をめざして~

日時 毎月1回、オルタ館開館日曜日
15:30~16:30

**オンライン
参加もOK**

会場 フォーラム・アソシエ事務所(オルタ館5F)

異なる意見を認め合う「対話」の重要性が、いま、さまざまな場面で語られています。ところが実生活で異なる意見に触れたとき、存在を否定されたと感じたり、場を壊すことを恐れて意見を言わずにいたりしていませんか。フォーラム・アソシエでは他者の言葉に耳を傾け、自分の考えを掘り下げる思考を鍛えたいと「対話的研究会inかながわ」(仮称)を始めました。埼玉大学名誉教授/暉峻 淑子さんが始めた「対話的研究会」になったものです。興味のある方はお問い合わせください。



「対話する社会へ」
(暉峻 淑子・岩波新書)

これまでにこんなことを話しました(テーマ/問い)

- ◆子どもは別人格と分かっている/動くってなんだろう?
- ◆コロナ後の自分をふりかえって/興味関心が移ったらいけないの?
- ◆最近、気になる言い回しがある/その言い回しが気になるのはなぜ?

農業や有害化学物質の 人体や環境への影響について 学べる講座 会場&オンライン 同時開催!

ネオニコチノイド・グリホサートなどの農業や環境ホルモンなど、有害化学物質の日本での使用状況・脳や身体への影響を、多くのデータとともに盛りだくさんにお話しいただきます。

講師: 木村・黒田純子先生
環境脳神経科学情報センター・医学博士/
日本内分泌攪乱化学物質学会(環境ホル
モン学会)理事/NPOダイオキシン環境ホ
ルモン対策国民会議 理事



日時 10/18(火)13:30~15:30
参加方法 ①会場(オルタ館) ②オンライン (Zoom)
参加費 500円(税込) ①当日会場で支払い ②振り込み
申込・振込み切 10/8(土)

電話またはメールで
申し込みください

メール作成は
こちらから

▶メールで申し込みの場合
件名を「農業講座」とし、名前・電話
番号・参加方法を送信してください



理事会だより

- 第1回定例理事会(7/4)●
報告承認事項(抜粋)
1.のぼりとデポーリニューアル実施時期の変更について承認した。
2.鴨居産ぶどうワインの製造と取組みについて承認した。
3.旭センターケア付きシェアハウスフォーラム(仮称)の開催について承認した。
- 第2回定例理事会(7/28)●
報告承認事項(抜粋)
1.デポー・活用アソシエーション形成推進に向けた支援チーム連携について承認した。
2.市民政策提案運動神奈川県知事への意見書の提出の進め方について承認した。
3.農業法人設立に向けたプロジェクトの設置について承認した。

編集後記 今年初めて「ひまわりプロジェクト」にチャレンジ、5月中旬に蒔いた種が花を咲かせた。思ったより背は高くないが花は大きく茎は太く立派。向日葵は太陽に向かって咲くと思っていたが、何故か北や東を向いている。蕾ができる頃に、強い風が南から吹いたからだろうか。雨が降らず暑い日々でも枯れることなく生命力は強い。種が無事に熟してくれることを願っている。(しょうゆ)

地域で働く説明会 2022 参加費無料



県内各地23ヶ所で、W.Co*の働き方を説明します。詳細は9月組込みチラシをご覧ください。

*ワーカーズ・コレクティブ:雇われるのではなく、一人ひとりが出資・経営・労働を担う、働く人の協同組合

新型コロナの影響により内容が変更となる場合があります。ご不明な点はお問い合わせください。

予約・問い合わせ ☎ 045-662-4303
主催:神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会

総代会議案書の 修正について

第51回通常総代会議案書に掲載された決算関連書類の中で、記載の一部に誤りがありましたので訂正させていただきます。

訂正箇所

訂正箇所	単位:千円	誤	正
P.95 / II. 決算関係書類			
3) 注記(貸借対照表の注記)			
10. 支払余力比率			
	会員出資金	10,370,030	10,295,030
	任意積立金	1,079,141	1,154,141
	資産運用リスク相当額c	0	1,028,843
	経営管理リスク相当額d	1,028,843	21,141

※支払余力比率は正しく計算されており、本編の決算書類の数値について修正はありません。

地域でともに 活動しています!

特定非営利活動法人 川崎市民石けんプラント

廃食油から広がる未来

川崎市民石けんプラントは「未来の子どもたちにより良い環境を残したい」と「合成洗剤をやめて石けんを使う暮らし」をすすめ、6,000人の川崎市民の賛同と出資を得て、1989年に市民事業として設立されました。

小学校の給食現場や市民から廃食油を回収し、「きなりっこ」石けんやバイオディーゼル燃料にリサイクルして製造販売しています。自然への負荷が少ない「きなりっこ」は香料も入っていないため、お洗濯だけでなく食器洗いや住まいの洗剤と

して、学校給食の食器洗いや市民・企業などで幅広く使っていただいています。また、廃食油の回収や石けんの配達は製造したバイオディーゼル燃料で走っています。この一連の作業はW.Coや障がいを持った仲間の働く場を生み出してきました。環境を守り、持続可能な資源循環型社会をめざし、SDGsを実践している「きなりっこ」です。

副理事長 薄木 かよ子



回収した廃食油から「きなりっこ」を作ります



液体せっけんに好評判販売中です



山下さん

消費材への思いをお伝えするコーナーです。今回は「バラゴンバナナ」「エコシュリンプ」などを輸入販売する生産者、「株式会社オルター・トレード・ジャパン」（東京都新宿区）の山下さんにお話を伺いました。

食べる側とつくる側が 対等な立場で交易する橋渡し役に

株式会社オルター・トレード・ジャパン 代表取締役社長 山下 万里子さん



フィリピン・ネグロス島の飢餓から 住民を支援するためにスタート

オルター・トレード・ジャパン（ATJ）の原点は、フィリピン・ネグロス島で暮らす住民への支援活動にさかのぼります。「砂糖の島」として知られるネグロスは、大地主による農園でのサトウキビ栽培が盛んな島でした。

しかし1985年、砂糖の国際価格が暴落して農園や製糖工場が次々に閉鎖。土地を持たずに働いていた労働者は収入を失い、子どもたちが飢餓に陥りました。1986年に発足した日本ネグロス・キャンペーン委員会（JCNC）は募金援助を行ないましたが、現地から「一時的な支援だけでなく、自立の手段が必要」と声が上がります。そこで生協の産直事業をモデルに、小規模生産者が作るバナナを既存の商社を通さず、市民の手で輸入し消費する取り組みが構想されました。

生協などへの供給の橋渡し役として、1989年に生活クラブをはじめとした生協や市民団体などが出資してATJを設立。生活クラブ神奈川は同年に輸入したバナナをイベントで、生活クラブで初めて販売しました。

安全・安心なバナナの輸出を通じ 生産者と組合員がつながる

当時からフィリピンは日本で出回るバナナの最大の生産国。しかし、大量栽培のために化学合成農薬を多く使うという問題がありました。「産地に負荷をかけない安全なバナナ」という消費者の声が、バナナの国際産直の取り組みを後押ししました。

消費材の「バラゴンバナナ」は、ネグロス島の山に自生していた品種。日本人好みの味ですが現地では他に人気の品種があり、住民の食糧を奪わずに済むという利点もありました。このように食べる側とつくる側が対等な立場で、一から産物をつくり、お互いが自立を目指すことを、私たちは「民衆交易」と呼んでいます。

当初、バナナの輸出をしたことがなかった住民たちは熟し具合が判断できず、届いたものが黒く腐っていたことも。それでも組合員のみなさんは待っていてくれました。試行錯誤を重ね現地でも栽培管理などに取り組み、良いバナナを届ける仕組みが整ってきています。



山からは水牛や馬で運ぶことも

届いたバナナが 傷だらけ....

がっかりするのは
ちょっと待って！
バラゴンバナナは皮が
厚く、実に影響がないこと
が多いです！



現地では袋がけ
などでバナナを
保護していますが、
輸送の途で傷が
つくことがあります。

生活クラブでは消費材の取り組みが毎週あり、一定の方が必ず注文してくれまます。この仕組みなしでは民衆交易は成り立ちません。バナナの取り組みが始まる時には、組合員のみなさんは事前に勉強会を開いてくれました。過去には生活クラブ神奈川で生産者の民泊も行なっており、とても身近な関係だと感じます。

2021年、ネグロス島を直撃した台風によりバナナは大きな被害を受けてしまいました。実はバナナは木ではなく草のため、強風で倒れやすいのです。生活クラブからもカンパをいただき、現地では復興に向けて動いています。2022年からバナナの予約注文も始まったので、安定した供給に向け取り組んでいきたいです。

組合員の毎週の注文が 民衆交易をすすめる大きな力に

information

3年ぶりの実開催！

第9回 東日本大震災・復興まつり ともに生きよう！ 2022



※新型コロナ感染状況によって、開催形式・内容が変わる場合があります。最新情報はHPでお知らせします。

組織概要（神奈川）

組合員人数 86,393人（2022年7月末 44人増） 5月度加入 680人、脱退 636人
世帯当り利用高 20,634円（2022年7月） 世帯当り出資金 131,610円（2022年7月）

日時 11/12(土) 10:30 ~ 14:30 雨天決行

会場 みなとみらい臨港パーク（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

東日本大震災から、11年。震災からの再生・復興は被災地だけの問題ではありません。今を生きる私たち自身が、当事者として震災に学び・考え・行動していくことが大切です。その思いを込め、新型コロナ対策を実施したうえで3年ぶりに、みなとみらいで復興まつりを開催します。岩手・宮城・福島から、美味しい物産とともにやってくる皆さんと交流し、つながりを深め、被災地とともに生きるメッセージを発信しましょう！

約100ブースが出展！
おいしい東北の物産を販売



※写真はいずれもコロナ禍前のもの

ちよこっとQの答え ▶ 2022年9月現在、神奈川県内5ヶ所。今後も続々とスタート予定です！
※「生活クラブステーション」に関する記事は2～5ページに記載